



ココあプロジェクト
-子どもの心に出逢う場所-

研修「子どもの病気
/ 児童精神医学」

全5回

第1or2金曜
19:30 ▶ 21:00

児童精神医学講座 2023 オンライン

児童精神科医との対話 II

—医療との連携ポイントを見極める—

「児童精神科医との対話～医療との連携ポイントを見極める～」シリーズ第二弾です。

前回のシリーズでは取り上げられなかったトピックやさらに深めたいトピックを設定しました。トピックに関する基礎的レクチャーのあとに、司会の松本拓真と講師・参加者との対話を通して、「児童精神科医だからできること」「心理職だからできること」「教育や保育だからできること」を考えたいと思います。

本シリーズは今回で終了となります。ぜひ、ご参加下さい。

皆さまからのご意見を参考にして、以下を改善しました。

- ・一般参加の方も、一定期間アーカイブ視聴可能！
- ・講義終了後のおしゃべりタイム！



司会 松本拓真
企画責任者 堀恵子
企画協力者 小川しおり
主催 ここあプロジェクト
(こころのげんき株式会社)

参加費 (全5回) 2万円 (メンバー料金 1万円) 申込は裏面 ▶

第1回 9月1日(金) 摂食障害

講師 小川しおり先生 (日本福祉大学)

摂食障害はつながりの中で治る病気です。「本人を支える家族」をサポートするにはどのような関わりが役立つでしょうか。心と身体へのアプローチが必要な本疾患に関して、医療が優先される状態や医療で改善できる領域を見極めたいと思います。

第2回 10月6日(金) 強迫およびチック

講師 岡田俊先生 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 知的・発達障害研究部)

チックや強迫症状を中心とする反復行動を通じて、軽症から重症までさまざまな水準の強迫性と衝動性の問題を考えていきます。発達の経過中に症状のコントロールを得て、子どもたちが生きやすくなるために、どう理解してどう支援するかについて学びます。

第3回 11月10日(金) ADHDと気分障害などの合併症

講師 高橋長秀先生 (名古屋大学医学部附属病院 親と子どもの心療科)

ADHDを抱える子どもたちにおいては、さまざまな身体疾患 (睡眠障害やアレルギーなど) や精神疾患 (気分障害や不安障害など) が併存します。ADHDの基本を学ぶとともに、合併症のあらわれと治療、さらに家庭や学校での対応についてお話いただきます。

第4回 12月1日(金) 統合失調症など思春期の精神病症状について

講師 若子理恵先生 (豊田市こども発達センター)

若年期に多くの精神疾患が発症することが知られています。心理的危機の思春期に生じる精神病症状に関して、統合失調症や双極性障害など事例を通して鑑別と対応の基礎を学びます。

第5回 1月12日(金) 起立困難や身体不調 —身体のサインからみる不登校支援—

講師 鈴木太先生 (上林記念病院 こども発達センターあおむし)

不登校を伴う児童や青年の多くは起立性調節障害を診断されて昇圧薬を内服しますが、症状が改善しないことは稀ではありません。起床困難やさまざまな身体症状を伴う機能的な身体症候群、睡眠障害、内在化障害の評価と対応の基礎知識を学びます。

お申し込み方法

申込締切 8月20日(日)

本研修の参加条件：

子どもの心の支援に携わる職業人（有資格者あるいは勤務先を持つもの）、学生・大学院生。

下記QRコードを読み取り
Peatixよりお申し込み下さい



<https://peatix.com/>

ここあプロジェクト 児童精神医学



[一般]

[学生]

[メンバー*]

20,000円

10,000円

10,000円

お申込みにあたって

○本研修はお申し込みおよび参加費徴収を、イベント管理システム [peatix (ピーティックス)] で行います。

○[peatix (ピーティックス)] を初めてご利用の方は、アカウントの新規登録が必要です。

○参加方法およびアーカイブの視聴方法・視聴期間など詳細は、peatixの本研修ページにてご案内しています。

お申し込み完了後
学生確認のご連絡を
いたします。

*お申し込みの前に
「支援者メンバー」
にご登録ください

「支援者メンバー」になって子どもの支援について一緒に考えませんか？

年会費 10,000円

支援者メンバーの
特典

- ① ところの専門家向け研修がメンバー価格で参加できます
- ② オンラインサロン「ここあの広場」に参加できます
- ③ 研修のアーカイブ視聴およびQ&Aが可能です

「支援者メンバー」
登録はこちらから



支援者メンバー登録条件：心理専門職及び子どもの心の支援に携わる支援者。臨床心理士、公認心理師、学校心理士、臨床発達心理士、医師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、教師、言語聴覚士などの有資格者。児童福祉施設職員、公務員など子どもの福祉に現に携わる職業人（要勤務先）。

ここあプロジェクト 研修概要

「専門家育成の取り組み」として
「学ぶ」「自分を作る」「つながる」の3つの場を提供しています

ここあプロジェクトでは、
子どものこころと深く関わる専門家の皆さんと
一緒に学び、つながりを作っていきたい
と考えています。

子どもの理解を深める学びの場として
「子どもの病気」「子どもの発達」「子どもの心理療法」
の3領域の研修を毎年企画します。
そのほか、さまざまなトピックで研修を行っています。
ぜひ、一緒に学んでみませんか？

本研修は、この領域です

学ぶ

自分を作る

つながる

子どもの病気
児童精神医学

背骨となる訓練
個人SV、乳児観察

子どもの心理療法

子どもの発達
乳幼児精神保健

3領域の各研修

オンラインサロン「ここあの広場」

「Workplace」を活用したオンラインサロンで、
支援者メンバー同士の意見交換、情報共有ができ、
学びやつながりを深めていける場所です。

ここあプロジェクト「支援者メンバー」登録でご利用
いただける、オンラインサロン「ここあの広場」では
研修後のQ&Aでの質問・意見交換ができ、さまざまな
専門家の皆さんとともに知識を深めることができます。



研修情報は、
WEB・公式LINE
にて発信しています。
ぜひご登録を！▶▶

WEB
<https://kokoaproject.jp>

LINE 公式LINE登録はこちら



問い合わせ先：

ここあプロジェクト/ところのげんき株式会社
岐阜県岐阜市福光東 3-3-12 058-295-6703
info@kokoaproject.com にお尋ねください。